

# わたしから始まる高知の食育

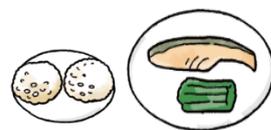
～毎月19日は「食育の日」～



## 全国学校給食週間を知っていますか？



1月24日から30日は、全国学校給食週間です。今から135年前、山形県のお寺の中に建てられた小学校で、生活が苦しい家庭の子どもに無償で昼食を用意したことが学校給食の始まりといわれています。当時の献立は、「おにぎり・塩さけ・漬物」でした。戦争で一時中断された学校給食でしたが、アメリカやラウ（アジア救済委員会）からの救援物資などで、昭和21年12月24日に再開されました。この日は、学校が冬休みにあたるため、1か月後からの1週間を全国学校給食週間とし、学校給食の歴史や食について考える週間としています。



学校では給食を生きた教材として食育に活用する他にも、さまざまな経験を通じて食に関する知識と食を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人を育てる「食育」に取り組んでいます。



## 食育実践発表会が開催されました！



高知市では、全国学校給食週間にちなんで1月に食育実践発表会を開催しています。今年は1月14日にオーテピアで行いました。高知市立学校での食育や学校給食の取組パネル展示、食育推進校である一宮小学校と朝倉中学校は、食育の取組を動画で発表しました。取組パネルでは、小・中・義務教育・特別支援学校59校すべての学校の紹介をしました。



ホールイベント



コーナーイベント

## 親子料理教室

1月28日（日）に、小学校4年生の親子15組が、学校給食で人気のメニューを作ります。今年は、64組の応募があり、食への関心の高さを感じました。

## 食育取組パネル展示

1月23日（火）～31日（水）市役所本庁舎総合案内北側掲示板にて、高知市立学校の食育の取組を展示します。食育実践発表会で見逃した方も、ぜひお越しを！

